

救急車が**必要**なのは どんなとき??

～救急車の利用について考えよう～



こんなときは **迷わずに119番!**

- ・突然うまく話せなくなる
- ・突然の激しい頭痛
- ・胸が圧迫されるように痛む
- ・意識や呼吸がない
- ・交通事故や転落、転倒で強い衝撃を受けた
- ・大出血をしている、血を吐いた など

救急車の利用についてや、相談窓口など、
宇都宮市ホームページから確認することができます。



救急車を呼ぶか迷ったときは・・・？

突然の重い病気やひどいけがをした人に、応急手当を行い適切な医療機関に搬送するのが救急隊の役目です。**緊急性が高い**と判断したときは、迷わず救急車を要請してください。

しかし、普段の生活の中で突然病気やけがをしたとき、救急車を呼んだ方がいいのか迷うことがあると思います。

総務省消防庁では、症状の緊急度が素早く判定でき、救急車を呼ぶ目安とすることができる救急受診アプリケーション「**Q助**」を提供しています。

「Q助」では、症状の緊急度のほか、医療機関や受診手段の検索を行うことができます。

全国版救急受診アプリ



総務省消防庁「Q助」案内サイト

https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html



救急車は必要ないけれど、どこか相談できる場所は・・・？

とちぎ救急医療電話相談（大人の救急電話相談）

〔相談時間〕月曜日～金曜日：午後6時～午後10時

土・日曜日・祝休日：午後4時～午後10時

〔相談内容〕相談者（概ね15歳以上）からの、急な病気、けが、事故等に関する家庭での対処方法や、救急医療の受診の目安などを、看護師がアドバイスしてくれます。

〔電話番号〕#7111または028-623-3344

とちぎ子ども救急電話相談

〔相談時間〕月曜日～土曜日：午後6時～翌朝8時

日曜日・祝休日：24時間(午前8時～翌朝8時)

〔相談内容〕お子さんの急な病気やけがに関する家庭での対処方法などを、看護師がアドバイスしてくれます。（慢性疾患や育児相談には応じられません。）

〔電話番号〕#8000または028-600-0099

夜間や休日に受診できる医療機関は・・・？

宇都宮市夜間休日救急診療所（軽症患者への外来診療）

受付時間

●夜間【毎日／年中無休】

内科・小児科／午後7時～翌日午前6時30分

歯科／午後7時～午後11時30分

●昼間【日曜日・祝休日、お盆（8月13日～15日）、年末年始

（12月30日～1月3日）】

内科・小児科・歯科／午前8時30分～午前11時30分

午後0時30分～午後4時30分

〔電話番号〕028-625-2211〔住所〕竹林町968

〔持ち物〕健康保険証、おくすり手帳等、こども医療費受給資格者証（中学生以下が診療を受けるとき）



お問い合わせ：宇都宮市消防局警防課〔電話番号〕028-625-3008